

雄国沼 & 猫魔ヶ岳山行報告

【山行日】2022年7月3(日) 晴れ

【集 合】栃木市運動公園P AM 5:00

【費 用】マイカー3台 : 5,300円

【メンバー】CL:鈴木、SL:大西、青柳、安西、飯口、大塚、小林、小松原、嶋田、島田、関、廣瀬、福島、福田、藤原フ、吉田、渡辺

【コースタイム】栃木市運動公園P5:00＝

萩平 P7:15/7:50＝金沢峠 8:15～雄国沼

8:35/9:20～金沢峠 9:30～猫石 10:50～

猫魔ヶ岳 11:15/11:25～猫石 11:40/12:20～

休憩舎 13:20～金沢峠 13:45/14:00＝

萩平P14:25/14:40＝道の駅「ぼんだい」15:00/15:15＝栃木市運動公園P17:30

テレビの日本百低山という番組で、雄国沼から猫魔ヶ岳へ登るコースが紹介され、是非登りたいとリクエストがあり計画した。どうせ登るなら雄国沼のニッコウキスゲを見たいと、花の時に合わせて計画した。ニッコウキスゲの時は金沢峠までの林道が通行禁止となり、萩平から金沢峠までシャトルバスが運行される。参加者が17名と大人数なので、事前に会津バスへTELしておいた。ところが萩平の駐車場に着くと車が沢山止まっており、シャトルバスの乗車場に長蛇の列が出来ていた。急いで支度して乗車券売り場に行き、事前に連絡した鈴木ですと言って乗車券を購入する。係の方から次のバスには乗れないかもと言われ、そのために連絡しておいたのだからと言って、何とか予定のバスに乗ることが出来た。バスに揺られること25分で金沢峠に着き、ストレッチを行ったら雄国沼へと下って行く。バス4台分の観光客が一度に歩き出すので、中々思うようには歩けない。ようやく雄国沼に着くと黄色い絨毯が広がり、皆さんから「凄い、綺麗」と歓声上がる。6月末から40度近い猛暑日が続く、この数日で花が一気に咲き始めたようだ。我輩も6回目の雄国沼になるが、これほど見事なキスゲの花は初めての経験である。皆さんもニコニコ顔でキスゲを鑑賞し、スマホのカメラでキスゲの絶景を撮りまくっていた。木道を一方通行で周回するが、大勢の観光客で中々進まない。ゆっくりキスゲの絨毯を鑑賞しながら歩き、木道が広がった休憩所で休憩し徳ちゃんのブルーベリーをいただいた。



て計画した。ニッコウキスゲの時は金沢峠までの林道が通行禁止となり、萩平から金沢峠までシャトルバスが運行される。参加者が17名と大人数なので、事前に会津バスへTELしておいた。ところが萩平の駐車場に着くと車が沢山止まっており、シャトルバスの乗車場に長蛇の列が出来ていた。急いで支度して乗車券売り場に行き、事前に連絡した鈴木ですと言って乗車券を購入する。係の方から次のバスには乗れないかもと言われ、そのために連絡しておいたのだから

らと言って、何とか予定のバスに乗ることが出来た。バスに揺られること25分で金沢峠に着き、ス

ストレッチを行ったら雄国沼へと下って行く。バス4台分の観光客が一度に歩き出すので、中々思うようには歩けない。ようやく雄国沼に着くと黄色い絨毯が広がり、皆さんから「凄い、綺麗」と歓声上がる。6月末から40度近い猛暑日が続く、この数日で花が一気に咲き始めたようだ。

我輩も6回目の雄国沼になるが、これほど見事なキスゲの花は初めての経験である。皆さんもニコニコ顔でキスゲを鑑賞し、スマホのカメラでキスゲの絶景を撮りまくっていた。木道を一方通行で周回するが、大勢の観光客で中々進まない。ゆっくりキスゲの絨毯を鑑賞しながら歩き、木道が広がった休憩所で休憩し徳ちゃんのブルーベリーをいただいた。



大粒でとても甘く、今までで一番美味しいブルーベリーと思った。キスゲを鑑賞したら金沢峠まで戻り、



ここから2班に分かれて雄国沼を1周する。1班は猫魔ヶ岳へ登るため先行し、2班は後からゆっくり歩いて行く。厩岳山分岐までは平坦な道路歩きだが、天気が良いので日差しが強く暑く感じた。分岐からは山道になり、傾斜もきつく登るペースが段々遅くなる。猫石に着き景色を楽しんだら猫魔ヶ岳に向かう。一旦下ってから登り返し、15分くらい登ると猫魔ヶ岳山頂に着く。山頂からの眺望は素晴らしく、裏磐梯の湖沼群から磐梯山とその南側に猪苗代湖が輝いている。山頂で記念写真を撮っている

とスマホの着信音が鳴り、2班が猫石に着いたようだ。急いで猫石分岐まで戻り、2班と合流してランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、おにぎりやパンをいただく。出汁巻き卵や唐揚げ、漬物などが出されたが、暑さのせいか食べられない人が続出した。ランチが済んだら猫石に登り、全員集合の写真を撮ったら下山開始する。最初は急坂を下るが、沢を越すとブナやミズナラの緩やかに下る道になる。やがて平坦な湖畔を歩くようになり、雄子沢川の水門を越えると雄国沼の景色が広がる。休憩して果物や菓子を食べ、2班の到着を待つ。2班が到着し果物を食べたなら出発し、金沢峠の乗車場へと向かう。金沢峠に着いたら列の後ろに並び、2時発のバスに乗車する。萩平に着いたらマイカーに乗り換え帰路につく。



道の駅に寄ってほしいとの要望があり、道の駅「ぼんだい」に寄りお土産を買いアイスを食べたら出発する。東北道は渋滞も無く順調走り、予定より早く栃木市運動公園へ帰着した。